

オプトアウト

研究課題名	熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 (Heartstroke STUDY)
研究実施機関および研究責任者	さいたま赤十字病院 救急科副部長 南 和
研究代表施設および代表研究者	帝京大学医学部救急医学講座 三宅康史
研究期間	臨床倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の目的と意義	暑熱環境による熱中症に関して、夏期になると多数報道されますが、本邦における熱中症、特に重症の場合の実態は十分に解明されていないのが現状です。本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。
本研究の対象となる方	2022年から2025年までの毎年7月1日から9月30日までに当院高度救命センターならびにERで熱中症と診断され、入院されたすべての患者様が対象となります。
提供していただく情報	年齢、性別、来院方法、発生状況、バイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の身体所見や検査所見、発生原因、治療法および転帰を患者様の診療録よりご提供いただきます。
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究 患者様の情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会にweb登録を行います。
個人情報の取り扱い	個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号など)は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。日本救急医学会熱中症に関する委員会(委員長:横堀将司)および各所属施設の倫理委員会などの承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。
問い合わせ先 (拒否などの受付窓口)	【研究担当者】 所属:さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 副部長 氏名 南 和 住所:埼玉県さいたま市中央区新都心1-5 TEL:048-852-1111 FAX:048-852-3120